

「玉掛け補助作業の経験6か月証明」欄の記入上の注意

玉掛け技能講習は、玉掛け補助作業6か月以上の経験者については、一部免除があり、受講時間が学科1時間、実技2時間短縮されます。

この場合、申込書に「玉掛けの補助作業の実務経験証明」が必要です。

【項目ごとの記入要領】

1. 補助作業の期間

- 玉掛け補助作業に従事した期間を記入ください。

(6か月以上必要です。)

2. クレーンの種類・型式等

- 玉掛け補助作業時に使用していたクレーンについて○印で囲んでください。

・また、記載以外のクレーンを使用していた場合は、天井クレーンの「天井」を消して、その種類を書き○印で囲んで下さい。

・トン数は、使用していたクレーンの つり上げ荷重を記入して下さい。

(クレーンが複数のときは、最少から最大までのトン数を記入)

3. 荷の種類

- 玉掛け補助作業時に、主として扱っていた荷の種類を○印で囲んで下さい。

4. 玉掛け補助作業の内容（記入例）

- ○○（製品、部品、材料等を記入）を運搬（又は、移動、積み下ろし）時に、玉掛け資格者の指導の下に、玉掛け補助作業に従事した。

5. 受講者証明欄

- 受講者の署名をして下さい。

6. その他

記載事項等において、虚偽等の記載がないようご注意ください。

以上のとおりで記入をお願い致します。

なお、不明の点があれば当協会へお尋ね下さい。